

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

最上地域の「きのこ」生産者との意見交換会



【1月20日(金)】きのこ生産振興に係る意見交換会に参加してまいりました。

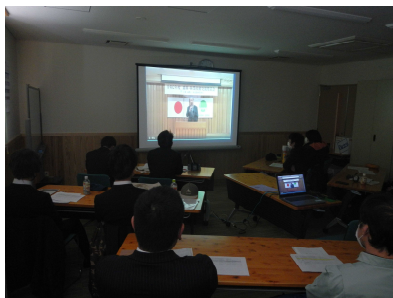
意見交換会には、「Professional きのこ山形」の会員の方々をはじめ、各関係者が出席し行いました。

ご承知のとおり、山形県は「菌床栽培きのこ」の一大生産地であり、特に最上地域は「菌床栽培きのこ」の生産が盛んな地域で、ナメコやエノキ、マイタケ栽培が有名です。

ナメコの栽培方法は、菌床(おがくず)に栄養剤を混ぜ合わせて培地を作ります。次に種菌を植えて培養(約65日間)し、その後、約2週間で美味しナメコが出来上がります。

菌床(おがくず)にはブナやナラなどの広葉樹材が必要であり、原料の確保や菌床となる樹種(早生樹など)についても様々な角度から検討しているとの事でした。

森林・林業技術交流発表会の開催



過去のリモート発表の様子

1月31日(火)、2月1日(水)に林業関係者等の技術の普及・向上及び交流の推進に寄与することなどを目的に「令和4年度森林・林業技術交流発表会」が開催されました。

発表内容は、各分野における研究成果等について森林管理署、県の職員のほか、高校生からの発表など39課題が発表されました。

当支署からも【高年齢級国有林高品質材「(高) (国) 前森スギ」の供給について】と題して発表し、林政記者クラブ賞を受賞いたしました。(前森スギについては支署通信101号で紹介しています)

今年度も新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、残念ながら一般公開は行なわれませんでした。

なお、審査結果や発表会の様子については、東北森林管理局HPへアップされますので、是非チェックしてみてください。

※過去の森林・林業技術交流発表集もHPに掲載されてます。



当支署からの発表



山形森林管理署 最上支署
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

